

R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

市町村名	課題の詳細	左記課題の解決のために 本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現状の 数値	単 位	本 年度 の 目 標 値	本 年度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
063665_鮭 川村	鮭川小・中学校において学校アンケートを実施しているが、「鮭川村や地域のことが好きだ」という項目については良い評価となっているが、「将来も鮭川村で生活したいと思っている」という項目には低い評価となっており、ふるさと学習への取組が求められる。	・鮭川小学校では伝統芸能学習や、自然体験、食育学習、地域の方との触れ合いから地域の歴史や文化を学ぶ機会をつくる。 ・鮭川中学校では地場企業や地域の仕事、地域で働く大人との交流から、自身のキャリアや将来について考える機会をつくる。	地域住民等が講師となりふるさと学習について取り組むことで、学校と地域との協働が進み、児童生徒の郷土愛が育まれるとともに、教員の業務負担が軽減する。	学校アンケート「鮭川村や地域のことが好きだ」の割合	93	%	95	92	4 ・様々な場面で地域人材と交流する機会を創出したことで、地域で活き活きと生活している大人の様子を伝えることができた。 ・村の文化や歴史を地域の大人から学ぶことで、郷土愛を育むことができた。 ・課題としては、関わってくれる地域人材が固定化されていることで、個人に対する負担感が増している可能性がある。 ・幅広い人材から参画いただくよう、活動の周知や広報を行い、人材バンクを整備していく。
063665_鮭 川村	同上	同上	同上	学校アンケート「将来も鮭川村で生活したいと思っている」の割合	62	%	75	67.5	3 ・鮭川村で仕事をしている方や、生活している方の想いや考えを伝えることができ、将来のイメージを掴むことができた。 ・一方で、生徒が将来なりたい職業が村の中では少ないことや、買い物など暮らしやすさを考慮すると、難しいという意見もある。 ・住環境を整備していくことと並行して、地域で活躍している良質な大人と交流できる機会を増やしていく。